

3. アクティブ・ラーニング指導力に関するアンケートの結果報告

概要

本調査は学務ネットを通じて、4年生を対象に2019年12月6日（金）12:00～12月13日（金）23:59に行ったものである。対象学生799名中205名から回答があった。

アンケートは、全41問で、

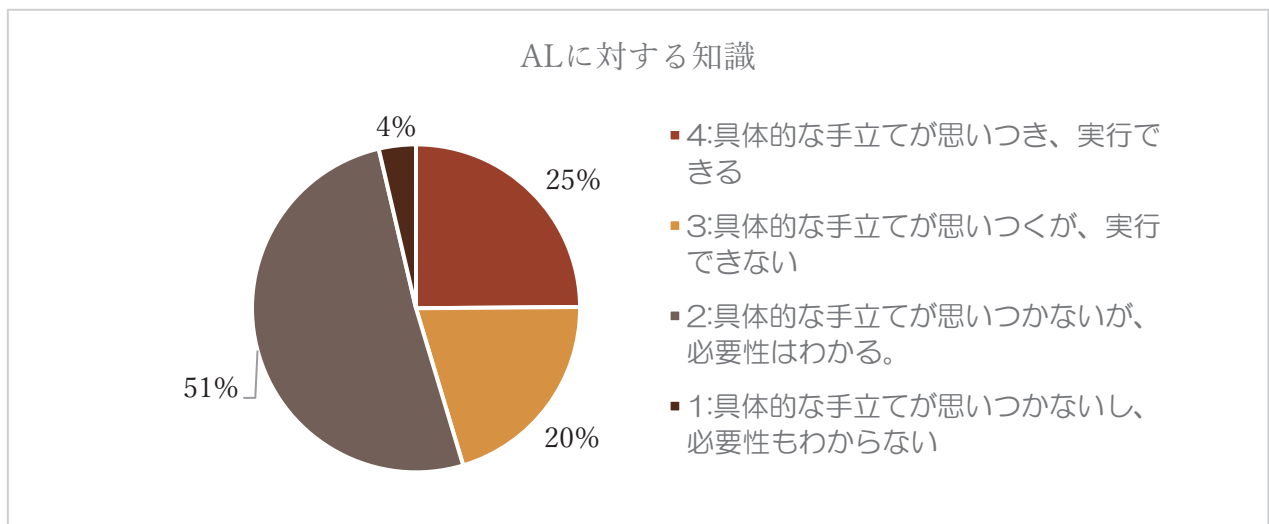
- (1) アクティブ・ラーニングの授業設計力について問うもの11問、
- (2) アクティブ・ラーニングの児童生徒への指導力について問うもの15問、
- (3) アクティブ・ラーニングのスキルについて問うもの（上記（2）と対応）15問、

の構成で行った。

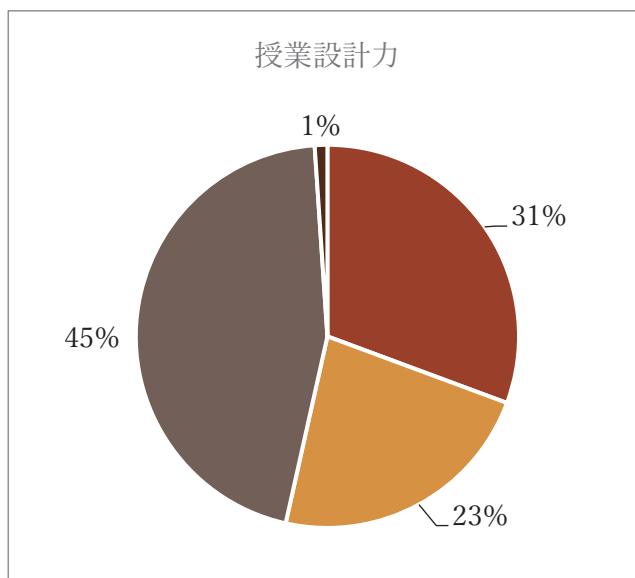
結果

(1) アクティブ・ラーニングの授業設計力について問うもの11問

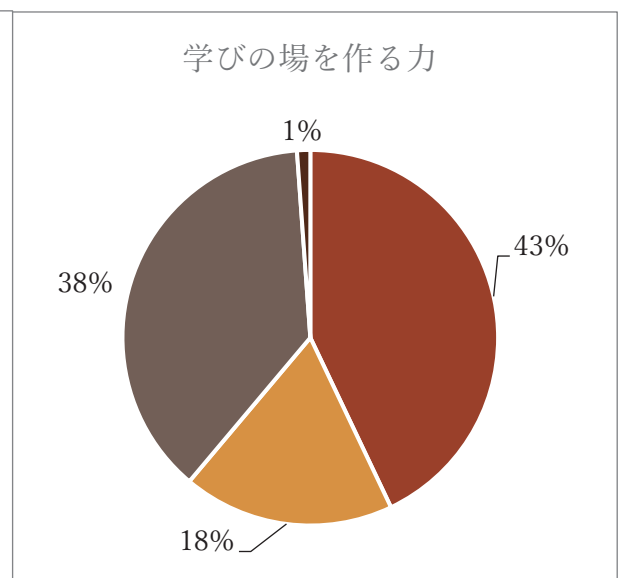
① ALに対する知識



② 授業設計力



③ 学びの場を作る力



(2) アクティブ・ラーニングの児童生徒への指導力について問うもの 15 問

(3) アクティブ・ラーニングの自身のスキルについて問うもの（上記（2）と対応） 15 問

	AL の児童生徒への指導力について	AL の自身のスキルについて																				
回答	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4:具体的な手立てが思いつき、実行できる ■ 3:具体的な手立てが思いつくが、実行できない ■ 2:具体的な手立てが思いつかないが、必要性はわかる。 ■ 1:具体的な手立てが思いつかないし、必要性もわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4:十分身についている ■ 3:ある程度身についている ■ 2:あまり身についていない ■ 1:身についていない 																				
協同学習	<table border="1"> <caption>協同学習 - 指導力</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>32%</td></tr> <tr><td>3</td><td>25%</td></tr> <tr><td>2</td><td>42%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	32%	3	25%	2	42%	1	1%	<table border="1"> <caption>協同学習 - 自身のスキル</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>31%</td></tr> <tr><td>3</td><td>54%</td></tr> <tr><td>2</td><td>14%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	31%	3	54%	2	14%	1	1%
レベル	割合																					
4	32%																					
3	25%																					
2	42%																					
1	1%																					
レベル	割合																					
4	31%																					
3	54%																					
2	14%																					
1	1%																					
話す力・聴く力	<table border="1"> <caption>話す力・聴く力 - 指導力</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>32%</td></tr> <tr><td>3</td><td>22%</td></tr> <tr><td>2</td><td>45%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	32%	3	22%	2	45%	1	1%	<table border="1"> <caption>話す力・聴く力 - 自身のスキル</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>33%</td></tr> <tr><td>3</td><td>55%</td></tr> <tr><td>2</td><td>11%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	33%	3	55%	2	11%	1	1%
レベル	割合																					
4	32%																					
3	22%																					
2	45%																					
1	1%																					
レベル	割合																					
4	33%																					
3	55%																					
2	11%																					
1	1%																					
情報活用能力	<table border="1"> <caption>情報活用能力 - 指導力</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>30%</td></tr> <tr><td>3</td><td>22%</td></tr> <tr><td>2</td><td>47%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	30%	3	22%	2	47%	1	1%	<table border="1"> <caption>情報活用能力 - 自身のスキル</caption> <tr><th>レベル</th><th>割合</th></tr> <tr><td>4</td><td>25%</td></tr> <tr><td>3</td><td>58%</td></tr> <tr><td>2</td><td>16%</td></tr> <tr><td>1</td><td>1%</td></tr> </table>	レベル	割合	4	25%	3	58%	2	16%	1	1%
レベル	割合																					
4	30%																					
3	22%																					
2	47%																					
1	1%																					
レベル	割合																					
4	25%																					
3	58%																					
2	16%																					
1	1%																					

自身の「AL のスキル（協同学習、話す力・聴く力、情報活用能力）」については、8 割以上の学生がある程度身につけている・十分身につけていると答えていることわかる。

一方、その「AL スキルを児童に指導すること（協同学習、話す力・聴く力、情報活用能力）」と「AL 型の授業設計」については、約 3 割の学生が「具体的な手立てが思いつき、実行できる」、約 2 割強の学生が「具体的な手が思いつくが実行はできない」、4 割強の学生が、「具体的な手立ては思いつかないが、必要性はわかる」と答えている。

最も低かったのは「AL に対する知識」であり、「AL の知識があって実行できる」と答えた学生は 1/4 であった。必要性はわかるが、具体的な手立てが思いつかないと答えた学生が半数を超える。

指導力の中で高かったのは、「学びの場を作る力」であり、4 割強の学生が「具体的な手立てが思いつき、実行できる」と答えている。

以上より、自身の AL スキルは身につけていると考えている学生が多いことがわかるが、指導力まで結びつくまでには至っていない学生もある程度いることがわかる。